

令和5年度



# 東明小だより



第2号

令和5年4月28日(金)

## 学校がスタートして1か月

校長 吉田 尚子

木々の芽吹きが山を美しく彩っています。

東明小学校がスタートして、1ヶ月が過ぎました。入学した1年生も元気よく学校に登校し、少しずつ学校生活になれてきました。

また、先日の授業参観・懇談会、ボランティアにおけるプール掃除には、多くの方にご参加いただきました。本当にありがとうございました。

登下校においても、多くの保護者や地域の方に毎日見守っていただいています。「地域・家庭・学校が一つになって子どもたちを育てる」という東明小校区のすばらしい風土を感じています。

### ～東明小学校 4月のすてきな姿を紹介します～

○ 全校仲がよいです(学年に関係なく関わることができます)。

・登校時には、6年生が下級生のことを考えて、ゆっくり歩いたり話しかけてあげたりと優しい姿が見られます。

また、休み時間には、グラウンドで友達と仲よく遊ぶ姿も見られます。

→「ふわふわ思いやり」は東明小4つの自慢の1つです。



○ 学級の雰囲気が明るく、どの子どもも真剣に授業に参加しています。

・低学年の子どもたちは、楽しく授業に参加しています。

・中学年の子どもたちは、活動の切り替えが素晴らしいです。

・高学年の子どもたちは、粘り強くじっくり考えることができます。

→「みんなで深める授業」は東明小4つの自慢の1つです。

さらに学力向上を図ります。



○ 自分たちの手で創り上げたいという思いが伝わってきます。

・「相手に聞こえる声であいさつをしよう」「名前をつけてあいさつをしよう」等、自分たちの課題に対して、取り組む姿が見られます。

→「きらきらあいさつ」だけでなく、「もくもくそうじ」にも取り組み、

東明小4つの自慢をこれからも高めていきます。



1ヶ月が経ち、子どもたちの中に課題意識も芽生えてきました。

自分たちの力で、生活を向上させたいという思いが、東明小学校をどんどんよい方向へ導いていきます。これからの東明小学校が、ますます楽しみです。



笑顔の“もと”